

あした 元気に なあれ

Vol.

72

高校生1日看護師&医師体験会を開催しました!
**未来の看護師・医師をめざす
高校生の姿**

**故 古田精市名誉院長
を偲んで**

**救急ワークステーション
試行運用開始**

登録医紹介
つるた泌尿器科 [須坂市塩川町]

長野市民病院広報誌 2017年10月発行



特集

Hospital Now.18

心臓血管外科始動。

特 集

心臓血管外科

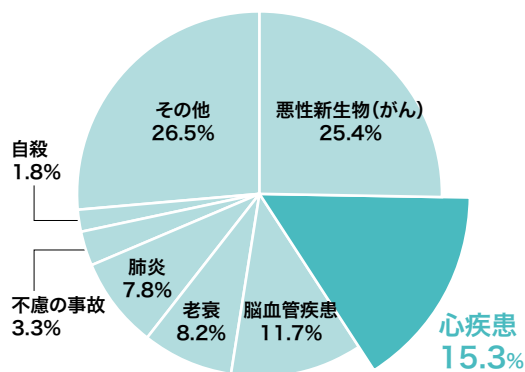
Hospital Now. 18

長野市民病院は、平成29年4月に信州大学より心臓血管外科専門医の中原孝医師を迎え、心臓血管外科を開設しました。そして、6月より信州大学をはじめとした近隣病院の協力のもと心臓血管外科手術を開始しています。

心臓血管外科が開設したことにより、当院の診療における3本柱の一つ「脳・心臓・血管診療」のさらなる診療体制強化がはかられています。

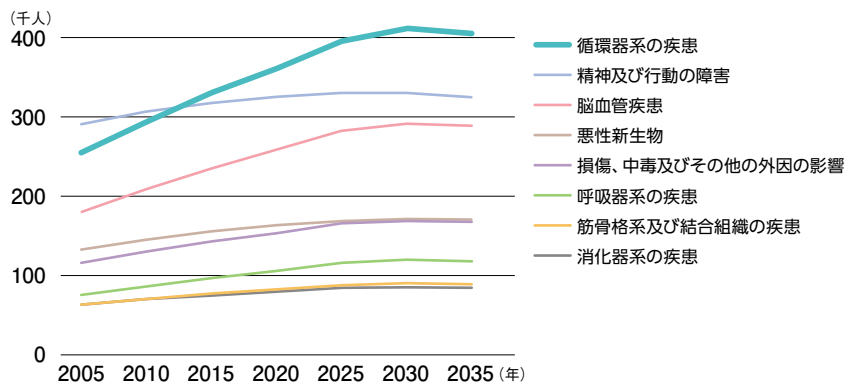
始動。

図2 長野県の主な死因の死亡数



(参考)長野県「平成26年長野県衛生年報」

図1 主な疾病別将来推計入院患者数の推移



(参考)厚生労働省「平成20年患者調査」

国立社会保障・人口問題研究所「日本の都道府県別将来推計人口(平成19年5月推計)」

心臓・血管の疾患に対するさらなる治療の充実

胸に手をあてると感じる心臓の拍動は、1分間に約60〜90回行われ、一生涯休むことはありません。心臓は全身に血液を送り出すポンプの役割をしており、動脈を通じて臓器や筋肉に酸素や栄養素を届けています。心臓は全身のあらゆる臓器とつながり、それぞれの臓器の維持に重要な役割を担っています。

近年の急激な高齢化や生活の欧米化による動脈硬化が原因となり、循環器系疾患による入院患者数は、今後右肩上がりに増えていくことが厚生労働省の調査で予測されています(図1)。また長野県内だけで見ても、主な死因はがんに次いで心疾患が2位となっています(図2)。

当院では、循環器系疾患の治療に対し、循環器内科、麻酔科、心臓血管外科、その他の医療スタッフと「ハートチーム」を形成しています。特に循環器内科と心臓血管外科は密な連携を取り、患者さん一人一人に対し

て、両科の医師を含んだ心臓血管セクターの患者さんとして包括的に診断・治療を行っています。内服薬による治療やカテーテル治療、あるいは外科手術といった治療法の中で、患者さん同意のもとベストな治療の選択を行っています。

心臓血管外科手術は6月より信州大学の協力のもと開始し、月に3例のペースで行っています。今や心臓の手術においては、信州大学と同等の手術が可能になるなど、循環器系疾患に対するさらなる治療の充実ははかられています。

※循環器系疾患…心臓の疾患を含め、全身の血管にかかわる病気のこと。

中原 孝

なかはら・こう

長野市民病院 心臓血管外科医長
心臓血管センター医長
日本外科学会専門医
心臓血管外科専門医
日本脈管学会専門医
腹部ステントグラフト実施医
下肢静脈瘤血管内焼灼術実施医・指導医

心臓血管外科が開設された意味

心臓血管外科手術が6月より開始となり、協力をいただいている信州大学の岡田教授、心臓血管外科と密な連携をとる循環器内科医師、心臓血管外科の手術を支える臨床工学技士、それぞれの立場からの考えや思いを聞きました。

安全な手術を提供するために

心臓血管外科で行われる心臓や大血管の手術では一時的に患者さんの心臓を停止させて行う場合があります。そのような手術の際、心臓を栄養する冠動脈から薬剤を注入することにより心臓の動きを一時的に止める機器（心筋保護液供給装置）や、心臓を停止させている間、全身の血液循環を代行する生命維持管理装置（人工心肺装置）の機器操作を2名の臨床工学技士で分担し手術に対応しています。

手術前のカンファレンス[※]には臨床工学技士も参加し、手術方針の情報共有を行い使用機器・使用材料を準備します。

生命維持管理装置はその名の通り、患者さんの生命を維持する装置であり、正常に作動することが大前提です。使用前の点検は徹底的に行い、各医療機器が安全に使用でき、手術が円滑に行われるよう環境を整えます。手術中は機器の操作やモニタリングを行い、医師からの指示に對して的確な対応ができるよう常に手術全体に気を配っています。

医療機器の進歩は目覚ましく、高度化が進んでいます。臨床工学技士は、心臓血管外科の手術に限らず、安全な手術を提供するために各医療職種と連携し、高度な医療機器が適切かつ安全に使用されるよう努めています。

※症例検討会のこと。

丸山 卓也

まるやま・たくや

長野市民病院
臨床工学科 科長補佐
臨床工学技士

笠井 俊夫

かさい・としお

長野市民病院 循環器内科部長
心臓血管センター長
日本内科学会総合内科専門医
日本循環器学会専門医
日本心臓血管インターベンション
治療学会名誉専門医

生命維持管理装置
を操作する臨床工学
技士

心臓血管外科術前
カンファレンスの様
子。心臓血管外科
医、麻酔科医、手術
室看護師、ICU看護
師、臨床工学技士が
参加し、行われる

密接な関係を築きたい

心疾患に対し、外科適応のある患者さんは、これまで当院で検査を行った後に他院へ紹介していましたが、心臓血管外科開設により、当院心臓血管センターの患者さんとして一連の治療を完結させることができるようになりました。

近年、増加傾向にある虚血性心疾患(図1)の治療には、循環器内科のカテーテル治療と心臓血管外科の冠動脈バイパス術があり、それぞれに優れている点があります(表1)。カテーテル治療は、患者さんの負担の少ない治療で3〜4日程度の入院で済むため早期の社会復帰が可能です。一方、冠動脈バイパス術は、複数の血管に狭窄がある場合でも、一度の手術で全てを治療することができ、カテーテル治療と比較して再び血管が狭まってしまう可能性が低いという点で優れています。

どちらの治療が患者さんにとってより良い治療か、当院では毎週行っている循環器内科のカンファレンスにて検討しています。このカンファレンスには、心臓血管外科の中原医師も参加しており、外科的立場からの意見を聞き、患者さんの年齢や病変、身体の状態を考えた上で治療法を選択しています。



患者さんの立場に立って

平成28年4月に長野市民病院に信州大学で長く循環器系疾患の診療に携わってこられた池田病院長が就任され、その翌月の5月には心臓血管センターが開設されました。そして今年の4月に心臓血管外科が開設され、がん診療に特に力を注いできた長野市民病院においても循環器系疾患の診療体制強化がはかられていることを感じています。

長野市民病院に心臓血管外科が開設されたことの一番のメリットは、循環器系疾患の患者さんの治療を長野市民病院の中で完結できるようにすることが挙げられます。



心臓血管外科の手術を担当する医師からしても、患者さんの立場に立った時、自分自身のことをよく知ってくれている医師や看護師のものとで検査から治療まで受けられることは、患者さんのみならずそのご家族の安心感にもつながるものと考えています。

長野市民病院の近隣でも心臓血管外科を開設している病院はいくつかありますが、今回の開設に伴い、近隣の病院と知識や技術を補完し合いながら、さらなる協力体制を築くことで、長野市ひいては長野県の循環器系疾患に対する治療のレベルアップにつながることを期待しています。



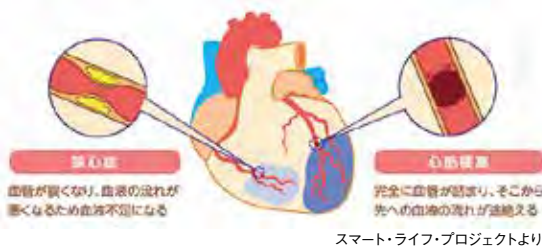
岡田 健次

おかだ・けんじ

信州大学医学部
外科学教室 心臓血管外科部門教授
日本外科学会専門医
心臓血管外科専門医
心臓血管外科修練指導医



図1 虚血性心疾患とは



心臓に酸素や栄養を運んでいる冠動脈(血管)がさまざまな要因で狭くなったり、詰まったりすることで起こる疾患のこと。詰まってしまった場合、心臓を動かしている心筋に栄養が届かず、危険な状態となる。

表1 虚血性心疾患に対する両科の治療法の違い

診療科	心臓血管外科	循環器内科
手術・治療法	冠動脈バイパス術 狭くなった心臓の冠動脈(血管)に体の他の部分から採ってきた血管をつなげて迂回路を作る手術。開胸手術のため、入院期間がカテーテル治療に比べ長くなる。	カテーテル治療 2mmほどの管を腕や足の付け根の血管から挿入し、特殊な器具を使い狭くなった血管を広げたり、網目状の金属の筒を血管に留置する治療。傷口は小さく、患者さんの負担は小さい。
手術・治療の際の麻酔	全身麻酔	局所麻酔
入院期間	10~14日程度	3~4日程度
複数の血管に狭窄がある場合	1度の手術で完全再建が可能	複数回の治療になることが多い
その他(長期の治療後の成績)	1度手術を受けることでその後再治療の可能性は低い	広げた血管が再び狭まってしまう可能性がある

両科が心臓血管センターとして密接な関係であることにより、一人一人の患者さんに対して、より安全で質の高い循環器治療の提供が可能となっています。

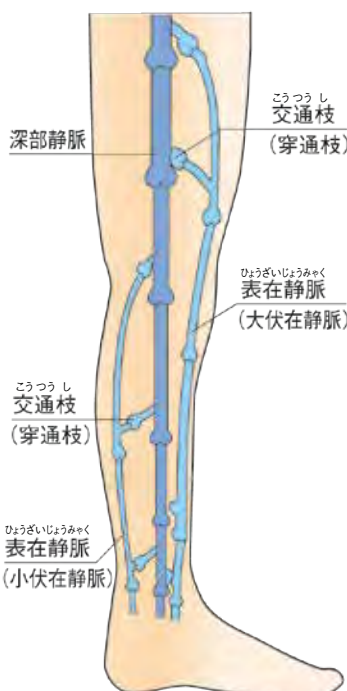
か し じょう みやく りゅう 下肢静脈瘤に対する しょう しゃく じゅつ レーザー焼灼術を開始!

心臓血管外科では心臓の疾患のみならず、脚の血管の管理にも対応しています。
中原孝医師は、下肢静脈瘤血管内焼灼術の資格を有しており、
長野市民病院にて下肢静脈瘤に対する血管内レーザー焼灼術が可能となりました。



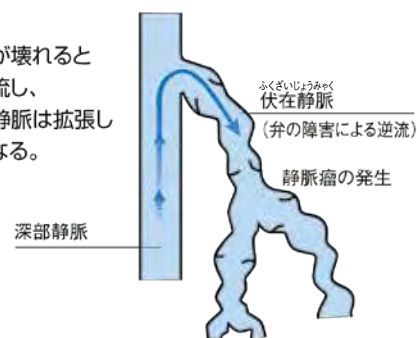
■ 下肢静脈瘤とは

下肢静脈瘤とは、下肢(脚)の静脈の弁が壊れて血液が逆流することで起き、脚の静脈がこぶのように膨らみ変形する疾患です。脚の血液循環が悪くなり、脚のだるさやむくみなどの症状を引き起こし、QOL(生活の質)を低下させることもある疾患です。



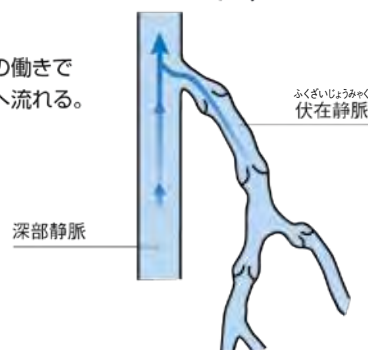
■ 静脈瘤

静脈の弁が壊れると血液は逆流し、その下の静脈は拡張し静脈瘤となる。



■ 正常

正常な弁の働きで血液は上へ流れる。



■ こんな方が下肢静脈瘤になりやすい

妊娠・出産を経た方

女性の場合、妊娠時に分泌される黄体ホルモンの影響で静脈が広がりやすくなったり、収縮機能が低下したりするため、血液が逆流し静脈瘤になりやすくなります。



高齢の方

高齢の方は静脈の弁の働きが弱まったり、歩く機会が減ったりすることにより、血管に負担がかかり、静脈瘤になりやすくなります。



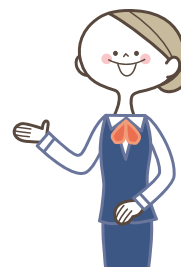
遺伝による方

下肢静脈瘤が遺伝することについて、明確な原因は明らかになっていませんが、血縁者に下肢静脈瘤の方がいる場合、なりやすい体質である可能性が高いです。



立ち仕事が多い方

立ち仕事でも頻繁に脚を動かしている状態であれば静脈の流れを促すことができるが、長時間立った状態が続くと、静脈の流れを滞らせてしまい静脈瘤の発生原因となります。



■ 下肢静脈瘤の4つのタイプ

下肢静脈瘤は大きく4つのタイプに分けられます。脚がむくむ、脚がだるい、脚の筋肉がつるなどの症状が現れるのが伏在型静脈瘤です。その他のタイプは軽症例のため、必要以上に心配ありませんが、見た目などが気になる場合には治療を行うことがあります。今回、長野市民病院で可能となった外科治療の1つであるレーザー焼灼術は伏在型静脈瘤のみが適用対象となっています。



ふくざいがた
伏在型静脈瘤 ★



そくしがた
側枝型静脈瘤 ★



網目状静脈瘤 ★



くもの巣状静脈瘤 ★

■ レーザー焼灼術とは

下肢静脈瘤に対するレーザー焼灼術は、局所麻酔※をした後、膝あたりから静脈内にファイバーという細い管を通して、ファイバーから発する熱によって静脈瘤の部分を熱で焼き、閉塞させ逆流を防ぐ治療法です。治療の時間は1時間ほどで終了します。

※意識消失を伴わず、対象となる部位のみに麻酔をかけること。



静脈に通すレーザーファイバー



レーザー装置本体

レーザー焼灼術のメリット

- ▶ ボールペンの芯ほどのファイバーを身体に挿すだけであるため、術後の痕が目立たない。^{きずあと}
- ▶ 皮膚を切開しないため、出血量も少なく、身体への負担が少ない。
- ▶ 当院では短期間（2泊3日もしくは1泊2日）の入院で治療を行うことができ、早期の社会復帰が可能。

■ 下肢静脈瘤を防ぐために

下肢静脈瘤は、気がつかないうちに進行している場合があります。脚の表面に静脈が浮かび上がったこぶがあり、脚のむくみやだるさを感じる方はまずかかりつけ医へ受診しましょう。悪化させる前に医師から適切なアドバイスを受けたり、治療を行ったりすることで、治りが良くなったり進行を遅らせることが可能になります。また伏在型静脈瘤を未然に防ぐために右の①～③が有効です。

①長時間の立ちっぱなしを避ける

立ち仕事の方は、ちょっとした時間に屈伸運動やふくらはぎをマッサージすることをおすすめします。

②就寝時に少し脚を上げて寝る

③適度な運動を心がける

ふくらはぎの筋肉が弱くなると、血行が悪くなります。無理のない範囲でウォーキングなどをおすすめします。

就寝時、脚を心臓よりも少しだけ高くすることにより、静脈の血行が良くなり、むくみなどの改善につながります。



★…画像提供：平井正文監修 アルケア株式会社発行 メディカルブックシリーズ「下肢静脈瘤 その原因と治療」より

1日看護師体験会

7月28日、長野県内の高校生35名が、当院にて1日看護師体験を行いました。
午前中は当院の看護師の案内でリハビリ庭園や外来など院内各所を見学し、その後、研修室にて手洗いの体験やAEDの操作体験をしました。
午後は病棟にて、患者さんの手浴、足浴など看護師にサポートしてもらいながらさまざまな体験をしました。

未来の看護師・医師をめざす 高校生の姿

高校生1日看護師&医師体験会を開催しました！



患者さんの手を洗いましたが、洗う強さが難しかったです。



手洗いの体験では、しっかり洗ったつもりでも、指先には汚れが残っていて、手洗いの難しさを感じました。

高校生同士で、血圧を測り合いました。最初はエラーを出してしまいましたが、看護師さんに丁寧に教えていただき、うまく測ることができました。



病棟では看護師さんの業務を教えていただきました。患者さんの体温を測ったり、食事の介助をしたりとさまざまなことをされていることがよく分かりました。



ベッドメイキングの体験では布団カバーや枕カバーの掛け方などを看護助手さんから教えていただきました。患者さんがゆっくり休めるよう細かなところにも気がついていました。

〔体験会に参加した生徒さんの声〕

1日看護師体験に参加して

高校の先生より、この体験会があることを教えていただき、参加しました。患者として病院にかかることはありましたが、今回は働く側として病院の裏側の見学や看護師さんの仕事を体験させていただきました。
午後の実習では、身体を動かすことが難しい患者さんの洗髪をしました。看護師さんが力加減やお湯の温度など細部に気をつかいつつ、患者さんとコミュニケーションをはかっている姿には思わず感心しました。看護師さんにサポートしてもらいましたが、洗髪後、患者さんから「ありがとう」とお礼の言葉をかけていただき、とても温かい気持ちになりました。

いつも見ていただけた看護師さんの仕事を体験することができ、看護師さんの責任の重さややりがいを感じることができた1日でした。将来、看護師を含め、医療関係の仕事を目指そうと考えていましたが、この体験会に参加し改めてその気持ちが強くなりました。



1日医師体験会

8月2日、長野県長野高等学校の生徒が、当院で開催した1日医師体験会に参加し、実際の医療現場を見学したり、シミュレーターを使った体験をしました。
平成22年から毎年開催しており、8回目となる今年は22名の生徒が参加しました。

血管撮影室の見学では、診療放射線技師さんに治療で使われる機器をクイズ形式で教えていただき、楽しく学ぶことができました。

研修医の先生にシミュレーション機器を使って気管挿管の方法やAEDの使い方を教えていただきました。

研修医の先生や臨床検査技師さんに教えていただきながら、腹部超音波検査を行う機器を実際に操作しました。肝臓を確認することができました。

手術室も見学させていただきました。テレビドラマなどで見たことがありましたが、実際に見る手術室の設備に驚きの連続でした。

臨床検査科では、血液検査で使う機器のスピードの速さに驚きました。また、顕微鏡をのぞき、がん細胞などがいないか調べている真剣な検査技師さんの姿を間近で見学させていただきました。

【体験会に参加した生徒さんの声】

1日医師体験に参加して

体験会に参加し、午前の病院見学から午後のシミュレーション機器を使った体験タイムまで密度の濃い経験をさせていただきました。昼食は研修医の先生と一緒に食べながら、医師をされていて大変な話から嬉しかった話などをお聞きし、とても有意義な時間を過ごすことができました。

特に印象的だったことは、呼吸困難な患者さんに対し、人工的に気道を確保する気管挿管を体験したことです。当然ですが、研修医の先生のお手本はとてもスムーズで、その手際の良さに感動しました。実際やってみると非常に難しかったですが、研修医の先生に分かりやすく教えていただき、無事に気管挿管することができました。

1日を通し、将来医師を目指している僕にとって、ぼんやりとしていた医師に対するイメージが、少しですがはっきりしたように感じました。

よしだ はるき
吉田 春城さん
長野県長野高等学校 1学年

故 古田精市名誉院長 を偲んで

去る7月20日、長野市民病院初代院長 古田精市名誉院長が逝去されました。

病院職員一同、生前のご功績に敬意を表し、
心よりご冥福をお祈りいたします。

初代病院長(平成7年4月～平成14年3月)

ふる た せい いち

古田 精市名誉院長

〔略 歴〕

昭和 5年 3月29日 塩尻市生まれ
昭和30年 3月 信州大学医学部医学科卒業
昭和31年 4月 信州大学医学部内科学第二研究生入学
昭和46年 2月 信州大学医学部第二内科助教授
昭和54年 5月 信州大学医学部第二内科教授
平成 3年11月 信州大学医学部附属病院長
平成 7年 4月 長野市民病院長
平成14年 4月 長野市民病院名誉院長
平成29年 7月20日 逝去(享年87歳)

〔学 位〕医学博士

〔専門分野〕肝臓疾患(特にウイルス性肝炎)、胆道疾患、
膵臓病、消化器疾患、血液疾患



古田先生は、信州大学医学部第二内科教授を務めておられた平成2年から、病院長予定者として建設準備に携わり、地域関係機関との機能分担に配慮しながら三大生活習慣病を主体とする高度専門医療を行う「市民病院」の開設にご尽力されました。

平成7年4月の病院長就任後は、地域に開かれた、温かく親しみがあり、人間味あふれる医療の提供をめざし、「インフォームド・コンセント」の徹底など、患者本位の医療の実現に努めるとともに、長野市医師会をはじめとする地域との関わりを大切にされました。同年6月の開院当初は、150床・6診療科でしたが、7年間の在任期間中には、平成9年4月に300床フル稼働を達成したほか、20診療科への拡大、人間ドックの開設、訪問看護ステーションの開設、院内託児所の開所、外来・手術部門の増改築など、診療体制の大幅な拡充を成し遂げ、今日の長野市民病院の発展の礎を築かれました。また、平成14年3月に病院長を退任され、名誉院長とされた後も、引き続き大所高所からご指導をいただきました。

病院職員一同、古田先生の功績を振り返りつつ、先生のご意思をしっかりと受け継ぎ、これからも地域医療を担う中核病院として市民のニーズに応えてまいります。



平成9年
院内託児所ベビーハウスたんぼ開設



平成12年
長野市民病院ボランティア
はづきの会の皆さんとともに



平成12年
内科医師とともに



平成7年
第25回長野びんずる
長野市民病院連初参加

古田院長さんの思い出

元長野市民病院院長故古田精市先生の訃報に接しまして、古田院長さんのお元氣にご活躍されておられました頃のこと、走馬灯のごとく思い出されて切ない心境であります。古田院長さんともにも取り組んだ長野市民病院は私にとりまして、極めて思い出多い事業でありました。高速道・新幹線などの整備、長野五輪開催への準備など、市政課題が山積しておりましたが、高齢社会の到来とともに市民要望の強い市民病院建設は、緊急の大事業でありました。基金などの積み立てをしながら、当時は反対意見もあった市医師会の理解を得ながら建設準備を進めてまいりました。初代院長の人選は大変重要ですので、自薦他薦ありましたが、私が信州大学へ行きまして当時医学部長の永田先生に、高度医療と病院経営に堪能な人材の推薦をお願いしました。

信州大学医学部附属病院病院長をされておられた古田精市先生をご推薦いただきまして、早速お会いしまして、市民の健康増進のための高度医療体制で不採算部門の仕事もしてもらいますが、大幅な赤字になると市民負担が増えるので、市は理屈に合う補助はしますので、多少でも黒字の病院経営をお願いします。

しましたところ、古田先生は「わかりました」と即答されて初年度から順調に病院経営をしていただきまして、大変感謝いたしました。古田院長さんは、医師・看護師など病院スタッフの人材育成にも熱心に取り組まれ、市医師会など関係団体との協調体制にも努力されて頭の下がる思いでありました。今でも市民の皆さまから市民病院の皆さんは親切だといわれると、私もうれしくなりますが、これも初代院長古田先生のご努力が現在も引き継がれていることを実感しております。

病院経営に熱心に取り組まれる一方、たまには趣味のゴルフも楽しまれて、私も時々誘われてゴルフを楽しんだものでした。思い出は尽きませんが、今は亡き古田精市先生の尊く偉大なご生涯のご遺徳を偲び、安らかなご冥福を心からお祈り申し上げます。



塚田 佐

つかだ・たすく

元長野市長
(財)長野市保健医療公社 初代理事長

古田精市先生、

本当にありがとうございました

平成29年7月20日、初代院長を務められた古田精市先生が逝去されました。享年87歳でした。謹んで、ご冥福をお祈り申し上げます。

平成7年4月1日、古田精市院長の下、信州大学の各医局を中心に16名の医師が集まり、長野市民病院は産声を上げました。総勢17名の医師（ちなみに10月1日現在の医師数は113名）であり意思疎通は極めて良好で、みなで心をひとつにしてより良い病院にしようと一生懸命働きました。外来・入院患者数とも右肩上がりに増え、それに伴い増床や新たな診療科の開設など課題も次々と出てきました。良い病院づくりのため様々な議論をし、意見や要求も数々出しましたが、そんな私たちを大所高所から温かく見守り、指導して下さったのが古田精市先生でした。日本酒やワインを嗜み、飲み会の席などでは私たちの意見にもよく耳を貸して下さる温和な先生でしたが、医師としての基本的な姿勢に関しては凛とした厳しさを持っておられました。当時、内科に入院中の患者さんは院長の総回診があり、カルテは厳しくチェックされ、理学所見や検査の不備も

厳しく指導されましたが、その経験は今も私にとってかけがえのない教訓となっています。

本年3月、長野市民病院創設期より関わりのあった歴代看護部長、検査・薬剤・画像診断・事務の方々などが集まり、古田先生の87歳の誕生日をお祝いしました。少しお痩せになり言葉も不自由でしたが、時にみなのおいさつに涙ぐみながら最後まで柔和な笑顔をされていたお姿が、今も私の脳裏から離れません。

古田先生、長野市民病院は今や県内トップクラスの立派な病院に成長しました。私たち職員一同はこれからも先生の志を受け継ぎ、病院の理念をしっかりと実践して参りますので、どうぞご安心され、安らかに眠りください。そして、本当にありがとうございました。



平井 一也

ひらい・かずや

長野市民病院 副院長
診療部部长
呼吸器内科部長

／長野県内初！／

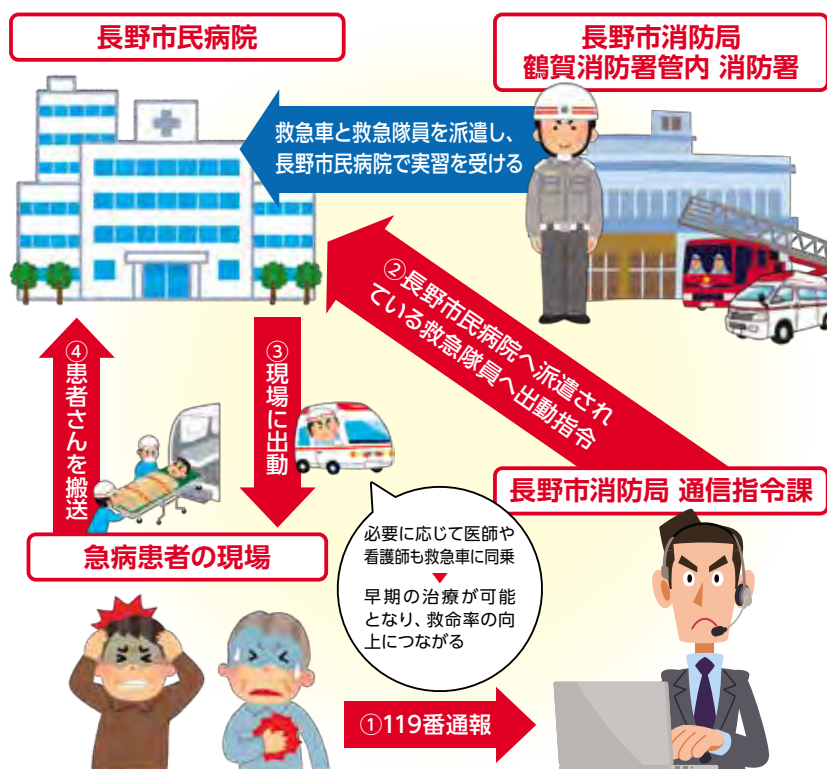
救急ワークステーション 試行運用開始



当院は、長野県内初となる救急ワークステーションの試行運用を9月1日に開始しました。
長野市消防局と連携し、さらなる救急医療の質向上をめざします。
(試行期間：平成29年9月1日～平成31年3月31日)

救急ワークステーションとは

救急車と救急隊員が消防署ではなく、病院に待機し救急要請があった場合には病院から出動する体制のことです。消防署と病院が連携し、病院に待機している救急隊員は、医師や看護師から医療手技をはじめとした実習を受けることができ、救急隊員の知識・技術向上により救命率の向上や後遺症の軽減が図られます。



救急センター入口に救急車を配置



救急隊員の実習の様子



9月1日の開始式にて池田病院長より、
救急隊員に白衣を貸与

“

救急ワークステーションの試行運用中、週3日、救急車1台と救急隊員3名が消防署より派遣され、直接医師や看護師から気管挿管や点滴など指導を受けます。当院スタッフと顔の見える信頼関係を構築し、さらなる連携強化をはかることで、病院前救護体制の強化につながることを期待しています。

また必要に応じて医師や看護師が救急車に同乗し、病院から救急現場に向かうことができるため、患者さんの命を1秒でも早く救わなければならない救急医療の現場において非常に有効な体制であると考えています。

この救急ワークステーションの試みは、長野県では初の事例で、平成31年3月までの試行運用を通して、本格運用をめざしています。

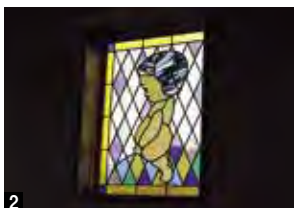
”



坂口 治
さかぐち・おさむ
長野市民病院
救急センター長
救急科部長



院長 鶴田 崇 先生



1 待合室 2 待合室にある小便小僧のステンドグラス 3 トイレ一体型の尿流量測定装置 4 膀胱がん、膀胱結石などの診断・検査に用いる軟性内視鏡装置

院長の鶴田崇先生は、平成7～21年7月まで長野市篠ノ井にある南長野医療センター篠ノ井総合病院で勤務していました。泌尿器科部長も務められた後、平成21年8月に須坂市につるた泌尿器科を開院しました。患者さんは須坂市、高山村、小布施町といった須高地区の方が大半を占めています。篠ノ井総合病院で長く務められていたこともあり、千曲市などから来院される方もいます。

「この医院を開院して特に感じたことは、これまで以上に患者さんと密に話しをすることができていること

開業医としての役割

登録医紹介 つるた泌尿器科

〔須坂市塩川町〕
● 泌尿器科



「日々の診療の中で、患者さん自身が他の医療機関で処方された薬がどのような疾患に効く薬なのか理解されていないケースがあります。以前、患者さんの薬を確認し、『前立腺肥大に対する薬を服用していますね?』と尋ねたところ『知らない』と言われ、薬の効果を確認したところ、あまり薬が効いていないことが判明しました。

患者さんの年齢により理解力に個人差はありますが、薬を処方する際は、患者さんを含めご家族の方になぜこの薬を飲み、どのような効果があるかを確実に理解していただいて、処方するようにしています。そうすることによってきめ細かい診療につながっていくと考えています。」

きめ細かい診療のために

です。大きな病院であれば一人の患者さんの次の予約が少し先ということもしばしばありました。ですが現在は1週間後の患者さんの様子を診ることができ、薬の効き具合や副作用の出力をより細かく把握することができています。細かに患者さんの状況を把握し、必要であれば長野市民病院などへ紹介をすることで、開業医として少しでもその役割を果たしていきたいと考えています。」



つるた泌尿器科

所在地／須坂市塩川町703-1

TEL／026-285-0128

診療時間／

火曜～金曜：AM 9:00～12:00
PM 3:00～ 6:00

土 曜：AM 9:00～12:00
PM 1:30～ 4:30

〔休診〕月曜・日曜・祝日



平成29年
11月14日(火)

世界糖尿病デー

記念イベント

世界糖尿病デー(11月14日)は、糖尿病の脅威が増え続けていることを受け、世界規模で糖尿病に対する注意を喚起しようと、国際糖尿病連合(IDF)と世界保健機関(WHO)によって1990年に開始されました。その後2006年には、国連総会において加盟国192カ国の全会一致で公式に承認されました。11月14日はインスリンを発見したカナダのフレディック・バンディング博士の誕生日にちなんで制定されています。日本各地で啓発イベントが行われ、当院においてもさまざまなイベントを予定しておりますので、ぜひお立ち寄りください。



記念イベント①
当院エントランス ブルーライトアップ風景

エントランスライトアップ

場所 ● エントランス付近
期間 ● 11/1(水)～11/19(日)



パネル展示による 啓発活動

場所 ● 本館1階 情報ラウンジ前
期間 ● 11/1(水)～11/19(日)



簡易血糖測定、糖尿病に 関連するパンフレット配布

場所 ● 本館1階 情報ラウンジ
時間 ● 10:00～11:30



糖尿病講演会

場所 ● 本館2階 市民健康ホール
〈第一部〉11:30～12:00
演題 ● 「糖尿病の基本を中心に(仮題)」
講師 ● 長野市市民病院 内分泌・代謝内科医師 佐野 麻美
〈第二部〉12:00～12:30
演題 ● 「血糖値と最新血糖測定器(仮題)」
講師 ● 長野市市民病院 臨床検査技師 丸山 弓子



栄養相談、健康相談

場所 ● 本館2階 市民健康ホール
時間 ● 13:00～14:00

世界糖尿病デー特別イベント開催 これなら続く! 運動療法

笑って動いて健康管理 ～今日からできる簡単な運動～

今年も
やります!



講師 ● まつ い ひろし
運動コーディネーター 松井 浩先生
(有限会社ヒューマンモア 代表取締役)
1961年生まれ。京都府在住。航空自衛隊員、消防職員を経て、自身の数度の事故をきっかけに、フィットネスインストラクターとして運動指導の道に進む。独自のユニークな指導法を確立し、現在は全国各地でさまざまな運動療法教室を精力的に展開している。

日時 ● 平成29年11月11日(土) 14:00～16:00
場所 ● 長野市市民病院 会議室4・5・6
対象 ● 糖尿病の方に限らず、どなたでもご参加いただけます
定員 ● 70名(※定員になり次第、申し込みを締め切らせていただきます)

参加費 ● 無料
申し込み ● 長野市市民病院 地域医療連携室
TEL.026-295-1611 (平日10:00～17:00)
服装 ● 軽く運動ができる服装でお越しください。

救急センターは 緊急時 いつでも紹介不要です

※外来診療は、救急の場合と一部診療科を希望される方を除き、他院からの紹介や予約を原則とさせていただきます。

● 右記以外の時間帯
026-295-1199(代表)

● 毎日19:00～翌6:00
026-295-11291(長野市市民病院・医師会 急病センター直通)

〔連絡先〕
緊急を要する症状の場合は、24時間365日紹介状や予約がなくても受診が可能です。
救急車以外で来院される場合には、できるだけ電話にてご連絡のうえ、受診をお願いします。

A



Q

急に具合が悪くなったり、ケガをしたりした場合はどのようにすればよいでしょうか。

緊急の場合の
受診方法について

今年もイベントを
開催します！



検査で守るあなたの健康

11月11日は臨床検査の日

医師の指示のもと、病気の診断に必要なさまざまな検査を行う

臨床検査技師が普段検査で使用している高性能な顕微鏡などの機器を用いて、
市民の皆さまに臨床検査技師のお仕事を体験していただけるイベントを開催します。

申し込みや参加費は不要ですので、お気軽にお立ち寄りください。

イベント日時：平成29年11月10日（金）9:00～12:00 ※前日の10日の開催となりますのでご注意ください。

イベント場所：本館1階 情報ラウンジ

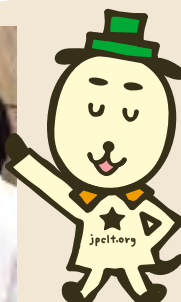
体験コーナー：①ミクロの世界を見てみよう！

顕微鏡を使って、がん細胞などを見ることができます。

②ココロの声を聞いてみよう！～ストレスチェック～

唾液を用いて、ストレスが高いのかを気軽に知ることができます。

臨床検査で不可欠な+
(プラス)とー(マイナス)
を組み合わせた、十一月
十一日を臨床検査の日
としています！



【信州づくしヘルシー減塩定食(税込980円)】

～メニュー～

御飯／信州米豚アップルジンジャーソース／信州
きのこ三葉の梅おろし和え／松代(地元)産長芋
とトマトのさっぱり煮



※「かるしお」は、国立循環器病研究
センターの登録商標です。

ぜひ、ご賞味ください。

提供開始にあたり、国立循環器病研究センターが実施
する「かるしお」認定制度に申請し、『味の確保』『調理の
工夫』『品質の管理』等の審査を経て、レストランメニュー
としては国内初の「かるしお」認定を取得しました。
ずっと、健康でいてほしい!! そんな願いを込めたメ
ニューです!!

長野市民病院は、レストラン「クロスカフェ」と共同
で考案した「信州づくしヘルシー減塩定食」の提供を平
成29年11月1日よりレストラン「クロスカフェ」(当院内)
にて開始しました。

「信州づくしヘルシー減塩定食」は、循環器病ならび
に生活習慣病の予防という観点から、県や市の健康づく
り政策とも連携し、減塩食の普及と食生活の改善に向
け関心を持っていただくことを目的に作成したメニュー
です。また、単なる減塩食としてではなく、地元食材を
使用し、素材を生かした調理の工夫を行うことにより、
しっかりと味付けを実現しました。

国立循環器病研究センターの
「かるしお」認定を取得
「信州づくしヘルシー減塩定食」
の提供を開始します！

当院では、「地域医療連携」を推進しております。

当院を受診される場合、かかりつけ医等からの紹介と予約が必要となります。

皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。お問い合わせ（紹介予約センターまで）TEL.026-295-1199（平日8:30～18:30）

長野市民病院外来診療担当日一覧

記号の説明 ○：初診担当 ◎：完全予約制 ◇：午前のみ ☆：午後のみ ▼：11時診療開始 ◆：紹介のみ ▲：紹介、救急のみ
■：第1・3・5週 □：第2・4週 ★：第3週のみ ▽：第3週は午後のみ

外来診療担当表は、10月31日現在で作成されております。担当医師が変更となっている場合もございますので、お問い合わせください。

	診療科	月	火	水	木	金	常勤医（専門）
内科	呼吸器内科	■平井 一也 ○吉池 文明 □後藤 憲彦	滝澤 秀典 ○鈴木 祐介	○滝澤 秀典 —	吉池 文明 ○平井 一也 —	○後藤 憲彦 鈴木 祐介 —	平井一也（呼吸器、肺がんの画像および内視鏡診断と治療、ARDSなどの過剰性気管支肺水腫） 吉池文明（呼吸器） 滝澤秀典（呼吸器） 後藤憲彦（呼吸器） 鈴木祐介（呼吸器）
	消化器内科	○原 悦雄 越知 泰英 ☆関 亜矢子 ○北畠 央之	金井 圭太 ○宮澤 鷹幸 藤森 尚之 —	○長谷部 修 ○越知 泰英 櫻井 晋介 —	★宮林 千春 ○金井 圭太 北畠 央之 山崎 智生	長谷部 修 原 悦雄 ○櫻井 晋介 ☆宮澤 鷹幸	長谷部修（消化管および胆道疾患、内視鏡） 原悦雄（消化器、胃腸、内視鏡） 越知泰英（消化器、内視鏡） 関亜矢子（消化器、内視鏡） 櫻井晋介（消化器） 金井圭太（消化器） 北畠央之（消化器） 宮澤鷹幸（消化器）
	循環器内科	○笠井 俊夫 ○☆翁 佳輝 —	○滝 美波 — —	○池田 宇一 ☆小林 隆洋 笠井 俊夫	○☆三浦 崇 — —	三浦 崇 ○小林 隆洋 ☆翁 佳輝	池田宇一（循環器） 笠井俊夫（循環器） 三浦崇（循環器） 小林隆洋（循環器） 滝美波（循環器） 翁佳輝（循環器）
	腎臓内科	休診	掛川 哲司 ☆山崎 大樹	休診	○掛川 哲司 —	○山崎 大樹 —	掛川哲司（腎臓） 山崎大樹（腎臓）
	内分泌・代謝内科	○西井 裕 ☆佐野 麻美	○渡邊 貴子 —	西井 裕 —	渡邊 貴子 ○▽佐野 麻美	☆西井 裕 —	西井裕（糖尿病、内分泌・代謝疾患） 渡邊貴子（内分泌・代謝疾患） 佐野麻美（内分泌・代謝疾患）
小児科		新川 一樹 浅岡 麻里 —	浅岡 麻里 青沼架佐賜 —	新川 一樹 青沼架佐賜 —	新川 一樹 浅岡 麻里 —	新川 一樹 青沼架佐賜 ▼浅岡 麻里	青沼架佐賜（発達、神経、循環器、心身症） 浅岡麻里（小児科一般） 新川一樹（小児科一般） 森田舞子（小児科一般）
外科	消化器外科 肝臓・胆のう・脾臓外科	○高田 学 ○林原 香織 —	○岡田 正夫 関 仁誌 ○高橋 祐輔 —	宗像 康博 ○佐近 雅宏 ○下平 悠介 —	○古谷野靖博 ◆宗像 康博 —	○関野 康 ○関 仁誌 —	宗像康博（消化器 ※食道、胃、大腸 内視鏡外科） 関仁誌（消化器 ※肝臓、胆道、脾臓） 高田学（消化器） 佐近雅宏（消化器） 関野康（消化器） 岡田正夫（外科） 高橋祐輔（消化器 ※肝臓、胆道、脾臓） 下平悠介（外科） 古谷野靖博（外科）
整形外科		○藤澤多佳子 ○中村 功 松田 智 —	○藤澤多佳子 小松 幸子 ▲松田 智 藍葉宗一郎	○新井 秀希 中村 功 藤澤多佳子 ☆◆藍葉宗一郎	新井 秀希 小松 幸子 ○松田 智 —	新井 秀希 ○藍葉宗一郎 ▲中村 功 —	松田智（上肢、末梢神経、マイクロサージャリー、肩関節疾患、難治性骨折） 中村功（脊椎脊髄疾患） 新井秀希（骨、軟部腫瘍） 藍葉宗一郎（整形外科） 小松幸子（整形外科） 藤澤多佳子（リウマチ）
形成外科		○倉島 侑希 滝 建志	○滝 建志 倉島 侑希	○滝 建志 ○相阪 哲也	○滝 建志 倉島 侑希	○倉島 侑希 滝 建志	滝 建志（形成外科全般） 倉島侑希（形成外科） 相阪哲也（形成外科）
脳神経外科 （脳血管内治療科）		○草野 義和 荻原 直樹	○脳外科医師 兒玉 邦彦	草野 義和 ○脳外科医師	草野 義和 ○兒玉 邦彦	○脳外科医師（交替制）	草野義和（脳血管障害、脳血管内治療、脳神経外科） 兒玉邦彦（脳腫瘍、脳血管障害、脳神経外科、神経生理学的モニタリング） 荻原直樹（脳神経外科）
皮膚科		村田 浩	村田 浩	村田 浩	村田 浩	村田 浩	村田 浩（皮膚悪性腫瘍）
泌尿器科		加藤 晴朗 山本 哲平 — —	小口 智彦 下島 雄治 — —	加藤 晴朗 飯島 和芳 — —	■小口 智彦 ■羽場 知己 □下島 雄治 □塩崎 政史 ◆加藤 晴朗	■塩崎 政史 □羽場 知己 飯島 和芳 山本 哲平 下島 雄治	加藤晴朗（悪性腫瘍手術、尿道・尿路再建術） 飯島和芳（悪性腫瘍、腹腔鏡手術） 小口智彦（泌尿器科一般、神経因性膀胱） 山本哲平（泌尿器科一般） 羽場知己（泌尿器科一般） 下島雄治（泌尿器科一般） 塩崎政史（泌尿器科一般）
眼科		○風間 淳 —	風間 淳 ○中村 さち子	風間 淳 ○黒川 淳徹	○風間 淳 —	○風間 淳 —	風間 淳（眼科）
耳鼻いんこう科 頭頸部外科		大塚 明弘 横溝 道範	大塚 明弘 横溝 道範	休診	大塚 明弘 横溝 道範	大塚 明弘 横溝 道範	大塚明弘（耳鼻いんこう科） 横溝道範（頭頸部外科）
放射線治療科 放射線診断科		松下 大秀	○橋田 巖	松下 大秀	休診	交替制	橋田 巖（放射線治療 ※メタストロン外来） 松下大秀（放射線治療） 今井 迅（画像診断、IVR） 松下 剛（画像診断）
歯科／歯科口腔外科		○酒井 洋徳 野池 淳一 —	○◇野池 淳一 ○☆酒井 洋徳 久保紀莉子	○野池 淳一 ○☆酒井 洋徳 —	○◇非常勤医師（信州大学） ☆酒井 洋徳 ☆久保紀莉子	○◇野池 淳一 ☆久保紀莉子 —	酒井洋徳（口腔がん、デンタルインプラント、歯科口腔外科一般） 野池淳一（歯科、歯科口腔外科） 久保紀莉子（歯科、歯科口腔外科）
血液内科		休診	休診	休診	☆住 昌彦	休診	
神経内科		山本 寛二 ○近藤 恭史	山本 寛二 ○田澤 浩一	○田澤 浩一 近藤 恭史	○山本 寛二 近藤 恭史	○山本 寛二 ○田澤 浩一	山本寛二（神経内科領域全般、脳卒中、パーキンソン病、認知症など） 田澤浩一（神経内科） 近藤恭史（神経内科）
呼吸器外科		○砥石 政幸	○境澤 隆夫	○砥石 政幸	○境澤 隆夫	交替制	西村秀紀（乳腺、呼吸器、甲状腺） 小沢恵介（乳腺） 砥石政幸（呼吸器） 境澤隆夫（呼吸器）
乳腺外科		○小沢 恵介	西村 秀紀	○小沢 恵介	○西村 秀紀	○西村 秀紀	
心臓血管外科		☆中原 孝	休診	休診	◇中原 孝	休診	中原 孝（心臓血管外科）
婦人科		○◇佐近 普子 ◇森 篤 —	◇佐近 普子 ○◇西澤千津恵 —	◇村中 愛 ○◇森 篤 ☆井吹 ゆき ☆高木 偉博	○◇佐近 普子 — —	◇西澤千津恵 ○◇井吹 ゆき ☆高木 偉博 —	森 篤（悪性腫瘍） 西澤千津恵（不妊症、悪性腫瘍） 高木偉博（婦人科内視鏡手術） 井吹ゆき（婦人科）
緩和ケア内科		休診	◎山田 響子 （第3・5週のみ）※1・2・4週は交替制	休診	休診	休診	山田響子（緩和ケア内科）
（膠原病外来）		休診	休診	休診	休診	☆加藤 修明	
（リウマチ科）		休診	休診	南澤 育雄	休診	休診	南澤育雄（関節リウマチ）
救急科		片山 延哉	片山 延哉	片山 延哉	片山 延哉	片山 延哉	坂口 治（救急科） 佐藤貴久（救急科） 片山延哉（救急科）

第2外来